

私たちは、

心のふれあいと

安全で

質の高い

専門医療を通して、

人々に最良の癒しを

提供します。



社会医療法人 寿楽会
大野記念病院

社会医療法人 寿楽会 大野記念病院
〒550-0015 大阪市西区南堀江1-26-10
TEL:06-6531-1815／FAX:06-6536-6390

■ 患者総合支援センター

06-6531-0819 FAX:06-6531-5396

[紹介患者さま受け入れ窓口／医療・介護・福祉の相談窓口]



www.ohno.or.jp



病院案内

病院理念

私たちは、心のふれあいと

安全で質の高い専門医療を通して、

人々に最良の癒しを提供します。

「南堀江になくてはならない病院へと成長します。」

大野記念病院は、「ホスピタル・コミュニケーション」を法人理念とし、

人々とのつながりを大切に考え、

地域の中核的医療機関として質の高い医療を提供してまいりました。

地域医療、救急医療、透析医療だけでなく、

最新医療機器の導入などにより「人々に最良の癒しを提供する」の想いから、

さらによりよい医療サービスを提供できるように尽力しております。

「南堀江にある病院」から、「南堀江になくてはならない病院」へと成長すべく、

今後も地域社会と共生し、地域医療の充実を図っていきたいと考えています。

来院されるすべての「人」が、この病院にきて良かったと思って頂ける様、

職員一丸となって今後も更なる「挑戦」を行い、

地域の皆さまに信頼される良質で安心安全な医療を提供します。

社会医療法人 寿楽会 理事長

大野 良興



基本方針

- 1 ー 患者さまの人間性を尊重し、心のふれあいと徹底したトータルケアで健康への願いに応えます。
- 2 ー 質の高い医療を極めるため、日夜、技術の向上を目指します。
- 3 ー 専門特化を指向し、地域の医療に誠実に貢献します。
- 4 ー 医療における自己実現のため、心豊かな人格形成を目指し学び続けます。
- 5 ー 科学的な病院経営で、病院医療の発展性を追求します。

患者さまの権利

大野記念病院では患者さまのために「権利章典」を設けています。

- ① 患者さまは、人間としての尊厳を有しながら医療を受ける権利があります。
- ② 患者さまは、最善の医療を受ける権利があります。
- ③ 患者さまは、ご自分の病気、検査や治療方法などについて、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。
- ④ 患者さまは、十分な説明と情報（インフォームド・コンセント）を受けた上で、治療方針などを自分の意思で選択する権利があります。
- ⑤ 患者さまは、プライバシーの保護を受ける権利があります。
- ⑥ 患者さまは、自分の診療記録について知る権利があります。



病院概要

Hospital Overview

名称	社会医療法人 寿楽会 大野記念病院	建物規模	鉄筋コンクリート造／地上11階 地下2階
設立	大正13年1月1日	病床数	250床 〔 一般病棟173床 地域包括ケア病棟45床 障害者病棟28床 ハイケアユニット4床 〕
所在地	〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目26-10		
敷地	2,260.4平方メートル	人工透析	腎臓病センター82床



診療科目

Clinical Departments



● 総合内科

● 腎臓内科

● 内分泌内科

● 膠原病・リウマチ内科

● 糖尿病内科

● 循環器内科

● 呼吸器内科

● 消化器内科

● 外科

● 消化器外科

● 肝・胆・膵外科

● 肛門外科

● 整形外科

● 乳腺・内分泌外科

● 泌尿器科

● 脳神経外科

● 皮膚科

● 血管外科

● 放射線科

● リハビリテーション科

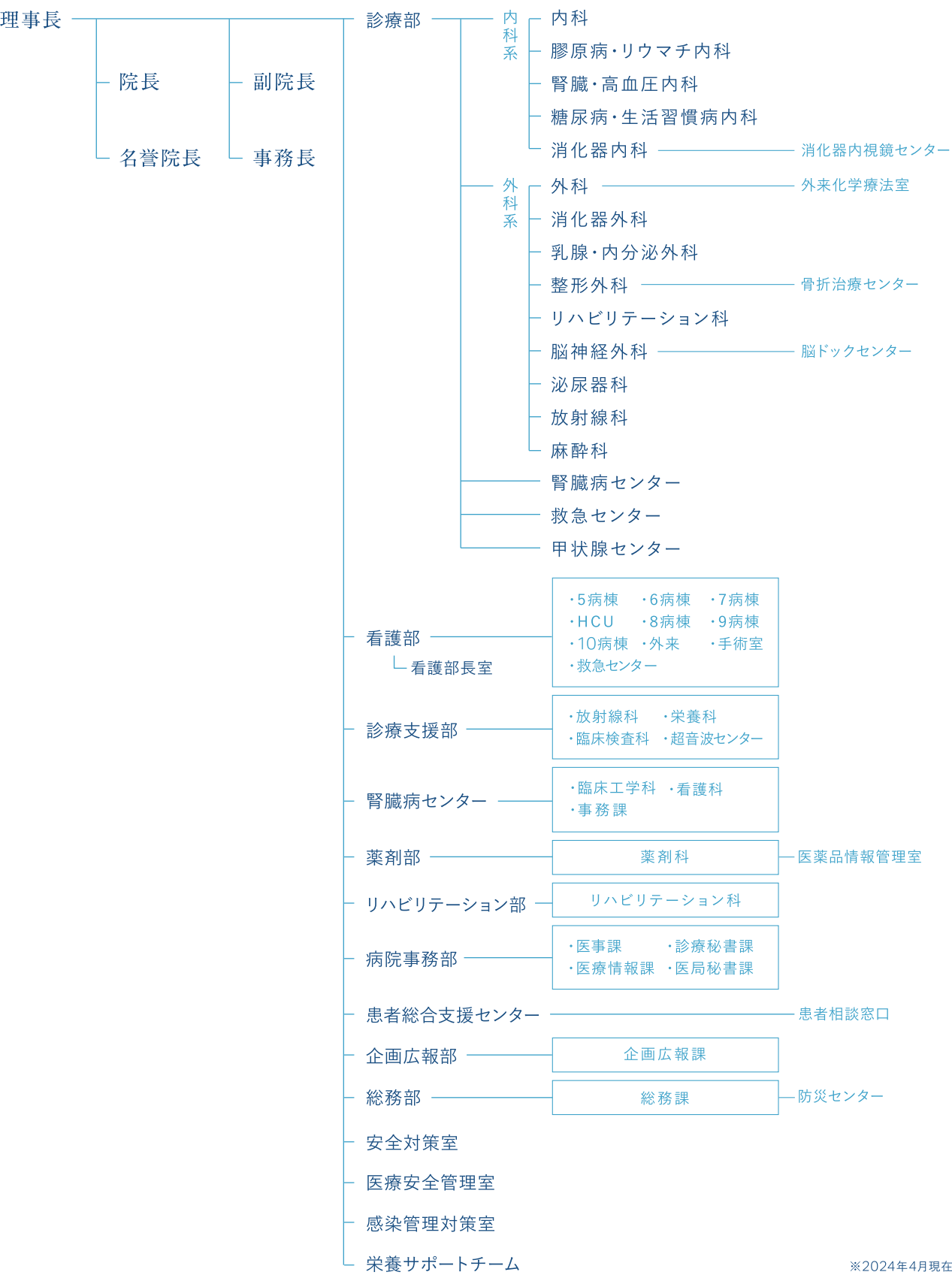
● 麻酔科

● 甲状腺センター

● 救急センター

病院組織図

Organizational Chart



※2024年4月現在



1

地域医療連携の推進

地域に根差す病院として、
地域の医療機関の先生方とともに患者さまの診療を行っています。
患者さまが当院とかかりつけ医の両方の利点を活用しながら、
適切な治療を受けられるように
切れ目ない治療提供に取り組んでいます。

逆紹介の実施

病状が安定した患者さまは「かかりつけ医」
または、ご自宅近くの医院・診療所へ逆紹介を行います。

土曜日も診療

土曜日の午前中も
平日同様の診療を行っており、
検査・手術・レントゲン・リハビリなどが
通常の診療体制ですので
安心して受診することができます。

開放型病院 紹介受診重点医療機関

大野記念病院は厚生労働省の定める
施設基準承認を受けた開放型病院です。
「かかりつけ医」からのご紹介により、当院入院中でも
「かかりつけ医」が当院医師と診療に関する情報をお互いに提供しながら
共同診療を行うことができる開放病床を有しています。
また、大阪府から紹介受診重点医療機関と認定されています。



sympathetic care...



High-quality
medical care...



2

地域を守る救急医療

当院は長年にわたり、地域における救急医療の中核施設として
多くの救急患者さまを受け入れてきました。
これからも救急医療を提供し続け、
“地域を守る”役割を担い続けていきます。

24時間
365日体制

24時間365日体制で救急診療に当たっています。
医師・看護師・薬剤師・放射線技師・臨床検査技師が常駐し
救急診療にチームで対応しています。皆さまの健康な生活を守り、
地域から頼られる救急センターを目指しています。

院内の
連携も万全

当院は救急科を標榜しており、診療科を問わず急な病気・怪我などに対応し、
どんな症状でもまず初期診療を行います。そして、入院や専門的な治療を
要する患者さまについては専門医に診療を引き継ぎ、治療を行います。
また、必要に応じて緊急手術を行えるように万全の体制を整えております。

3

確かな医療技術と最新設備

身体への負担が少ない低侵襲医療に力を入れており、
2021年に手術支援ロボット「Mako」を導入しました。
「Mako」は整形外科におけるロボティックアーム手術支援システムです。
また、2023年に手術支援ロボット「Da Vinci」の導入も行いました。
"安全で質の高い医療"を実現するために、
最先端の技術で患者さまに負担の少ない手術を提供しています。

Mako

手術支援ロボット「Mako」を導入。人の手の代わりに作業を行うロボットアームを操作し、人の手よりも安全かつ正確な手術を実現します。



— MRI -MAGNETOM Lumina-

3テスラの最新型MRIを導入。細かい血管なども明瞭に抽出することが可能です。各種最新機能により、検査時の身体的負担を大幅に軽減できます。



— CT -Aquilion ONE-

320列の最新鋭CT装置を導入。世界最高水準の性能を誇り、心臓検査はもちろん全身の高精度な診断が可能です。

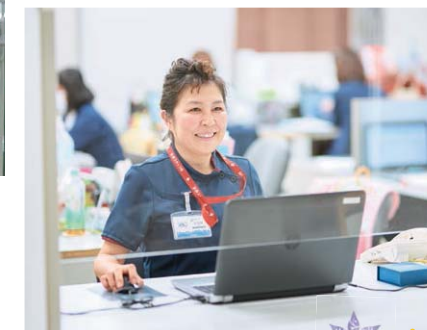


Da Vinci

内視鏡下手術を支援するロボットです。患者さまの負担が少ない内視鏡下手術の特徴と、人間以上に繊細なロボットの動きを実現。



the finest
healing...



4

患者総合支援センター

患者総合支援センターは
「入退院支援」「医療福祉相談」「地域医療連携」の3つの柱で構成されており、
看護師、医療ソーシャルワーカー、事務職員と多職種が在籍しています。
地域医療機関等からの紹介患者さま受け入れ窓口となり、
診療予約や、入院前や退院前の支援、外来受診時の窓口相談、
退院支援を中心とした近隣施設との連携・調整等を行い、
必要に応じ様々な場面で患者さまを支援しています。

1. 患者相談窓口

患者さまが安心して通院・入院と療養生活を送ることができるように、ご相談をお受けしています。皆さまが抱える様々な問題・事情に対して、共に考え、解決方法を見つけるお手伝いをいたします。

2. 入退院支援

専任の看護師および医療ソーシャルワーカーが、入院前支援・退院支援を行っています。患者さまとご家族が安心して入院治療を受けられ、尚かつ退院後の生活を見据えた支援を行います。

3. 地域医療連携

地域との病病・病診連携をさらに密接なものとするために、地域医療連携業務を行っています。地域の医療機関からの相談窓口として、紹介患者さまの受け入れ調整や、受診後の結果報告など様々な業務を行っています。



病床82床のうち隔離2床・半個室4床のベッドを用意。
毎日40名以上の体制で、患者さまを中心に多職種で連携のとれたチーム医療を提供。

5

実績豊富な透析医療

継続が必要な透析医療の充実のために患者さま本位で快適な透析室を実現。
当院では1976年(昭和51年)透析医療を開始し、45年以上の実績を誇ります。
今も変わらず患者さま一人ひとりに合わせた透析医療を提供しています。

多職種で
連携し対応

医師、看護師、臨床工学技士、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、医療ソーシャルワーカー等それぞれの専門領域を最大限発揮し、連携のとれたチーム医療を提供。

患者さまに
寄り添う医療

「歩いて通える透析室」をコンセプトに、可能な限り患者さまのADL(日常生活動作)向上に努めます。送迎車から透析室までの移動等、患者さまの安全を確保できる環境を構築。

時代に合わせた
透析医療

最新の技術や知識を習得し、患者さまの全身状態に合わせた治療のニーズに応えます。療養環境に力を入れ、隔離個室など感染予防対策を講じることで安心な透析医療を提供。



High-quality
medical care...

6

迅速な対応が可能な 病棟構成

病気になり始めの急性期から、病状がある程度安定する慢性期の治療、その後在宅へ復帰するところまで対応が可能です。
患者さま一人ひとりの状態に合わせた切れ目のない医療提供を行っております。

1. 急性期病棟・HCU病棟

スピード感の求められる病棟で、急性疾患や慢性疾患の急性増悪などで重篤な状態にある患者さまに対し、万全な体制で専門治療を行っています。

2. 地域包括ケア病棟

急性期治療を終了し、在宅復帰支援のための病棟です。医師・看護師・リハビリスタッフ・医療ソーシャルワーカーが患者さまの在宅復帰に向けた治療・退院支援を行います。

3. 障がい者病棟

神経難病や障害のある患者さま、透析患者さまなど手厚い看護を必要とされる患者さまが快適に病院での療養生活を送ることができるよう、療養環境を整えています。

7

甲状腺疾患の 包括的な医療を提供

2020年に甲状腺センターを設置し、内科・外科医師がチームとなり、内科的治療から外科治療(手術療法)も含めた包括的な医療提供が可能です。
手術療法では、術中神経モニタリングシステム(NIM Vital™)を導入し、音声機能の維持に努めています。また、頸部に切開を設けない内視鏡手術も可能です。
患者さま一人ひとりの病状とご希望に寄り添った治療の提供を行っています。

the finest
healing...



院内紹介

OHNO Photo Gallery



10F

病棟

9F

病棟

8F

7F - HCU

6F - 特室 607・707

5F

病棟

4F

手術室
化学療法室
CAPD室

3F

腎臓病センター
リハビリテーション

2F

待合室・診察室
消化器内視鏡センター
生理検査室
中央採血室
患者相談窓口

1F

受付・会計
救急センター

B1F

放射線科
脳ドック

B2F

駐車場

Floor Map

